学校番号	１２０６

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	Survive‼高等学校家庭基礎【改訂版】　（教育図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

◈家庭生活に興味を持ち、自立を目指して、前向きに取り組みましょう。
- 生活の中での様々な「課題」について、講義や実習を通して考え、理解しましょう。
- 友人や家族の意見を聞き、多様な考えを知り、自分の考えを深めましょう。
- 答えのないところから答えを探し、最適な答えを見つけ出す「知識」と「技術」を身につけましょう。
- 学んだことを自分の生活に活かし、「生きる」力が増したことを実感しよう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣・食・住，消費生活や環境、共生社会などについて理解しているとともに、それらに関わる技能を身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題点を見つけ、その中から課題を設定し、その解決策を構想し、さらにその実践を評価・改善、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、課題を解決する力を身につけている。
【学びに向かう力、人間性等】
同じ世代だけでなく家族や地域社会の大人たちと協働し、よりよい社会の構築に向け、課題の解決に主体的に取り組み、さらに、取り組み後の振り返りから、その改善点を見出し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、家族、地域社会の生活を創造し、実践しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族と家庭および福祉、衣食住、消費生活、共生社会、環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につける。	家庭や地域および社会において、問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践したことを評価・改善し、最終的に考察したことを論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身につける。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一月期	消費生活	オリエンテーション 1、青年期を生きる 2、消費行動を考える 3、消費者の権利と責任 4、共生社会を考える 5、地球と身近な環境	a:青年期の生き方と消費行動について理解している。 b:生活を支える労働について理解している。 c:自立し、主体的に生きようとする意欲がある。	定期考査	製作物 ワークシート	プリント 授業観察
	衣生活	1、衣服素材の種類と特徴 2、衣服の管理と計画 3、持続可能な衣生活 4、被服実習	a:被服の機能や素材、被服管理について、理解している。 b:被服製作を通して基礎的な技能を身につけている。 c:健康で快適な衣生活を実践しようとする意欲がある。	定期考査	製作物 ワークシート	プリント 授業観察
二月期	食生活	1、5 大栄養素 2、食品の衛生 3、食品の選択 4、食事摂取基準 5、調理実習	a:栄養素や食品の特徴について理解している。 b:調理実習を通して、基礎的な技能を身につけている。 c:健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営もうとする意欲がある。	定期考査	製作物 ワークシート	プリント 授業観察
	子どもの保育	1、子どもの発達 2、子どもの遊び 3、子どもの生活と大人の役割 4、子育て環境と支援	a:子どもの発達と保育について理解している。 b:知育玩具の製作を通して、安全かつ発達に応じた玩具の特性を理解している。 c:家族・地域・社会の果たす役割を認識しようとする意欲がある。	定期考査	製作物 ワークシート	プリント 授業観察
三月期	高齢期の生活	1、高齢期を理解する 2、高齢者の生活 3、地域で支える高齢社会 4、高齢者の疑似体験実習	a:高齢者の心身の課題について理解している。 b:高齢者体験を通して、介護の心がまえについて理解している。 c:高齢社会を支える仕組みについて理解しようと意欲的である。	定期考査	製作物 ワークシート	プリント 授業観察
	住生活	1、平面計画から見た住空間 2、安全な住まい 3、衛生的な住まい 4、これからの住生活	a:住居の機能、住環境などについて理解している。 b:平面実習を通して、快適で安全な住空間について理解している。 c:健康で快適な住生活を実践しようとする意欲がある。	定期考査	製作物 ワークシート	プリント 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度